



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 中央可鍛工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5607 URL <http://www.chuokatan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武山 直民
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 三浦 潔 (TEL) 052-805-8600
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	23,465	7.4	41	△35.1	447	△28.2	945	39.5
2019年3月期第3四半期	21,846	13.2	63	△87.3	623	△37.9	677	△11.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 685百万円(296.7%) 2019年3月期第3四半期 172百万円(△83.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	62.15	—
2019年3月期第3四半期	46.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	35,578	19,661	53.6
2019年3月期	36,264	19,044	51.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 19,096百万円 2019年3月期 18,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2020年3月期	—	6.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	5.7	190	21.2	900	9.5	1,200	27.3	78.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) 武山鑄造株式会社、除外 1社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	16,020,300株	2019年3月期	16,020,300株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	781,914株	2019年3月期	800,766株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	15,210,150株	2019年3月期3Q	14,574,034株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響から第2四半期までの回復基調に一服感がみられる状況になってまいりました。一方、世界経済におきましては、米中貿易摩擦から設備投資が停滞する状況が続き、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要取引先であります自動車業界は、国内は、自動車市場全体の減速感があり、海外でも、米国市場や中国での需要が低迷している状況となっております。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は234億65百万円（前年同期比7.4%増加）、営業利益は41百万円（前年同期比35.1%減少）、経常利益は4億47百万円（前年同期比28.2%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億45百万円（前年同期比39.5%増加）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 可鍛事業

当セグメントにおきましては、国内ではトラック及び産業用ロボット部品の売上が減少したものの、自動車部品の新規受注及び武山鑄造株式会社を子会社化したことによる産業用機械部品（フォークリフト）の受注が業績に寄与いたしました。また、中国での建機・鉄道部品などの需要が高かったため、当社グループでは、売上高は228億56百万円（前年同期比7.8%増加）、セグメント利益（営業利益）は7億84百万円（前年同期比7.0%減少）となりました。

② 金属家具事業

当セグメントにおきましては、家具市場が伸び悩む中、新商品を中心に継続した販売促進活動を展開しましたが、景気の先行き不透明な状況により、当社グループでは売上高は6億9百万円（前年同期比5.6%減少）、セグメント損失（営業損失）は25百万円（前年同期はセグメント損失21百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は355億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億86百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、電子記録債権の減少などにより流動資産が21億97百万円減少したものの、その他有形固定資産（土地など）、関係会社出資金及びその他（投資有価証券など）の増加などにより固定資産が15億10百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ13億3百万円減少し、159億17百万円となりました。主な要因は、その他（設備関係電子記録債務など）の減少などにより流動負債が21億31百万円減少したものの、長期借入金及びその他（繰延税金負債など）の増加などにより固定負債が8億28百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ6億16百万円増加し、196億61百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年11月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想数値に修正が生じる場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,357,943	3,792,962
受取手形及び売掛金	5,764,775	4,836,709
電子記録債権	1,722,253	1,318,887
有価証券	29,967	29,991
商品及び製品	919,343	967,665
仕掛品	697,874	635,715
原材料及び貯蔵品	690,208	739,050
その他	590,096	257,428
貸倒引当金	—	△3,214
流動資産合計	14,772,463	12,575,194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,592,718	3,587,822
機械装置及び運搬具(純額)	6,737,174	6,816,987
工具、器具及び備品(純額)	782,224	732,353
その他(純額)	3,732,535	4,688,555
有形固定資産合計	14,844,652	15,825,719
無形固定資産	393,800	287,798
投資その他の資産		
関係会社出資金	3,674,757	3,946,299
その他	2,582,523	2,959,807
貸倒引当金	△3,200	△16,653
投資その他の資産合計	6,254,080	6,889,453
固定資産合計	21,492,534	23,002,971
資産合計	36,264,997	35,578,165

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,678,352	2,318,437
電子記録債務	2,361,907	2,295,722
1年内返済予定の長期借入金	594,514	855,526
未払法人税等	47,240	52,634
賞与引当金	331,070	83,602
その他	3,821,864	2,097,242
流動負債合計	9,834,950	7,703,167
固定負債		
長期借入金	4,864,916	5,151,963
役員退職慰労引当金	19,031	39,115
環境対策引当金	12,176	12,176
退職給付に係る負債	77,005	84,563
その他	2,412,237	2,926,178
固定負債合計	7,385,366	8,213,997
負債合計	17,220,317	15,917,164
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,000	1,161,000
資本剰余金	711,556	718,542
利益剰余金	15,528,777	16,291,195
自己株式	△265,973	△262,960
株主資本合計	17,135,361	17,907,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	747,274	898,812
為替換算調整勘定	725,324	331,881
退職給付に係る調整累計額	△32,902	△41,582
その他の包括利益累計額合計	1,439,695	1,189,111
非支配株主持分	469,623	564,113
純資産合計	19,044,680	19,661,001
負債純資産合計	36,264,997	35,578,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	21,846,685	23,465,317
売上原価	19,881,999	21,396,235
売上総利益	1,964,686	2,069,082
販売費及び一般管理費	1,901,386	2,028,048
営業利益	63,300	41,034
営業外収益		
受取利息	3,502	5,028
受取配当金	46,630	53,448
持分法による投資利益	429,849	318,301
その他	129,630	106,431
営業外収益合計	609,612	483,210
営業外費用		
支払利息	19,620	42,806
為替差損	22,975	11,735
その他	6,842	22,239
営業外費用合計	49,438	76,781
経常利益	623,475	447,463
特別利益		
負ののれん発生益	—	424,893
受取保険金	—	208,382
特別利益合計	—	633,276
特別損失		
固定資産除却損	11,245	9,910
災害による損失	9,567	40,747
その他	886	—
特別損失合計	21,699	50,658
税金等調整前四半期純利益	601,775	1,030,081
法人税、住民税及び事業税	92,708	64,563
法人税等調整額	△164,227	30,917
法人税等合計	△71,518	95,481
四半期純利益	673,294	934,599
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,424	△10,847
親会社株主に帰属する四半期純利益	677,719	945,446

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	673,294	934,599
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110,690	153,204
為替換算調整勘定	△183,550	△202,353
退職給付に係る調整額	△46,862	△8,679
持分法適用会社に対する持分相当額	△159,345	△191,089
その他の包括利益合計	△500,448	△248,918
四半期包括利益	172,845	685,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	177,504	694,862
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,658	△9,181

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,201,153	645,532	21,846,685	—	21,846,685
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	21,201,153	645,532	21,846,685	—	21,846,685
セグメント利益又は損失(△)	844,180	△21,185	822,994	△759,693	63,300

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△759,693千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,856,212	609,105	23,465,317	—	23,465,317
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	22,856,212	609,105	23,465,317	—	23,465,317
セグメント利益又は損失(△)	784,778	△25,146	759,632	△718,597	41,034

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△718,597千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「可鍛事業」セグメントにおいて、2019年4月1日に武山鑄造株式会社が新たに連結子会社となっております。

当該事象について、第2四半期連結会計期間において取得原価の配分が完了し、負ののれん発生益を424,893千円計上しております。